

# 山行報告

5月23日

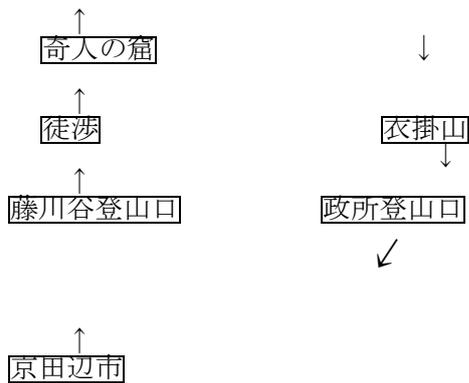
日本コバ

中田繁男

山名	日本コバ (鈴鹿 10 座)	山行名	個人山行
ルート	藤川谷登山口→徒渉→奇人の窟→分岐→日本コバ山頂→衣掛山→政所登山口		
山行日	2020年5月23日 (土)	天候	晴れ
参加者	リーダー：中田 男性：西川 (洋)、西川 (敏) 合計：8 名	サブリーダー：若林 女性：染矢、大林、玉置、上田	

## ルート概略図

政所分岐点 → 日本コバ山頂 → 政所分岐



## コースタイム

地名		時：分	地名		時：分
京田辺市	集	7:00	政所コース 分岐	着	11:12
	発			発	
道の駅 「奥永源寺 溪流の里」	着	8:50	日本コバ 山頂	着	11:45
	発			発	12:30
田代コース 登山口	着	9:00	政所 分岐点	着	12:58
	発	9:10		発	
徒渉 岩場	着		衣掛山	着	13:12
	発			発	
奇人の窟	着	10:45	政所コース 登山口	着	14:28
	発	11:00		発	

## 山行報告

5月の快晴の日が続き新型コロナウイルスの自粛で、例会が全て自粛中により高齢者の体力低下が心配の中京都府、滋賀県の自粛解除を受けて個人山行を実施しました。

鈴鹿10座の一つで余り人が行かないので、美しい自然が残っている新緑のこの時期に行きたいと思い計画しました。鈴鹿山系で沢沿いに山ビルが多く生息していますので夏場が避けたいです。藤川沿いに新緑がきれいな森を進み何か所に藤川の徒渉点7ヶ所を越えるコースです。豹の穴の洞窟はパスして最大の徒渉点は苔むした岩場を越えるので、大岩の滑りやすい足場を注意して進めと注意！！残念ながら2名は足を滑らし靴を濡らしてしまいましたが、幸い怪我無く無事通過した。

固定ロープのある石灰岩の岩場を登りきると山々の展望が開ける予定ですが、ガスがかかって視界は良くない。背後には約8畳ぐらいの洞窟「奇人の窟」があります。中はひんやりと涼しく十分に生活可能。天井から湧き水が滴り、換気用の穴もある快適な環境で避難小屋のようです。その後は緩い傾斜道を進み政所道分岐を左折して藤川谷の源頭部を横切り明るい自然林が開ける沢の源流の先に日本コバ山頂に着いた。途中の山道沿いは馬酔木の赤い若葉が紅葉しているかのように一面に見られ綺麗！！足元には多様な新緑の若い芽が見られ自然環境が保たれています。下山コースは衣掛山を越えてモミの樹林帯をひたすら下り政所登山口に到着した。お疲れ様でした。日本コバの山名は珍しく、一説では2回(二本)休憩(コバ)して山頂に至るからとも言われています。

ヒヤリハット：なし



### 三等三角点「日本コバ」感想文

染矢 つや子

鈴鹿のエアリアマップを開く度、気になっていた山。愛知川北の「日本コバ」殆どの登山者は山名に惹かれて「一度は登って見よう」の動機らしい。私もそのひとりでした。

「鈴鹿7マウンテン」は有名ですが今回至るところに「10座」と書かれたテープが気になった。帰宅後調べてみると平成27年9月東近江市政10周年に10座認定したとある。知名度ではなく東近江市から登れる山、愛知川源流となる川の集水域の要となる山を選んだとありました。

10座は御池岳・藤原岳・竜ヶ岳・釈迦ヶ岳・御在所岳・雨乞岳・イブネ・銚子ヶ口・天狗堂  
そして今回の日本コバ

新緑の一番良い季節 藤川谷沿いにそって登って行くと自然におきる新しい芽を出して生き生きとしている。清々しい木々に「ありがとう！」との気持ちが自然におきる。自粛生活から少し出て気持ち晴れやか、素晴らしい一日になりますようにとの思いで登りました。

藤川谷は渡渉が 7 回程と聞き苦手な私は緊張。沢を指折り数えながら・・・これで最後かな？今回一番水量が多いところに。足を置いた所が滑りお尻ごとザブン。こんなにダイナミックな滑りは登山上初体験。怪我なく問題なし。素直に滑ったのが良かったかも？ ザックはびしょ濡れ状態のおかげで尾骶骨に異常なくてほっとする。新緑に囲まれ幸せ、背の丈が長い朱色の山つつじが見頃でした。



短い岩場を登り、少し左方向に寄り道、本日唯一の展望場所「奇人の窟」 洞穴は広く数人が入れる程、急な雨の時にはここに入り雨具に着替えられそうです。たぶん一年中温度差がないようにも思えました。

山頂に着くと円形広場。遊び心で作ったようなそんな雰囲気、四方まったく展望なしなのが非常に残念な頂上でした。

政所道出合に戻り下山。ほどなく 870m の「衣掛山」立派な標識がありました。政所登山口までの下山道は滑り易く特に後半は急降下で足に力が入り下りなのに汗だく。眺めもなくひたすら足元を見ながら民家の裏、政所登山口に到着。お口も足もお元気で頼もしい仲間 楽しませてもらいました。濡れた私、下山した時には乾いていました。



### 日本コバ 衣掛山(鈴鹿10座)登山感想文

若林憲治

今年3月22日(愛宕山ペース登山)以来の個人山行であった。ジム等も休館で約2か月間体力維持向上図る事無く今回の鈴鹿10座の2山に行くことになった。以前に鈴鹿セブンマウンテンは完歩したが、鈴鹿には10座有る事を知り登山への興味も高まり日本コバと衣掛山を今回個人登山。



新型コロナ問題で行動自粛が騒がれる中 先週滋賀県は自粛解除が発表された事で今回の企画に参加する決心を行った。2か月のプランクは大きく筋肉減退だけでなく平衡感覚(バランス)の感度も鈍く行動中、浅瀬の川にはまる事に成る。参加者の数名も同様の体験をすることに成った。皆さん運動不足ですね



一日も早くコロナ問題が終息して通常例会登山ができる事を願っております。